

常陸大宮市義務教育施設適正配置実施計画についての 地区説明会が、8月6日から21日までの間、下記日程で、 市内の中学校学区を単位に7会場で開催されました。

設適正配置実施計画」 における適正規模」に基づき、 解消などを考慮して示された 小学校での複式学級や中学校での単学級の 置基本計画」が答申されました。 議会より「常陸大宮市義務教育施設適正配 月に義務教育施設 が策定されました。 「義務教育施 「常陸大宮市 その中で、 適正配置

# 地区説明会の開催状況

期 日	対 象 学 区	会場
8月 6日(水)	大宮中学区	大宮小体育館
8月 8日(金)	第一中学区	第一中体育館
8月11日(月)	第二中学区	第二中体育館
8月18日(月)	山方中学区	山方中体育館
8月19日(火)	御前山中学区	御前山市民センター
8月20日(水)	美和中学区	美和工芸ふれあいセンター
8月21日(木)	緒川中学区	緒川総合センター



## 説明会での主な意見・要望等

)統合後の通学方法はどのようになりますか。

遠距離通学となる児童生徒について、体力面等も考慮しながら、スクールバスなどによる通学支援を行い ます。なお、具体的な内容については、再編に合わせて保護者や学校などと協議していきます。

**) 再編予定年度が示されましたが、この計画のとおり進められるのですか。** 

基本的にはこの実施計画のとおり推進していくことになります。その推進にあたっては保護者や地域住民 などの理解を得ながら取組んでいきたいと思います。

) 再編にあたり地域での会議などで保護者の要望を聞いて欲しい。

今回の地区説明会は中学校学区単位で実施していますが、今後、小学校学区単位や各地域での懇談会を行 いたいと思います。

また、地域や学校関係者などによる検討委員会や準備委員会などを組織したいと考えています。

#### 義務教育施設適正配置実施計画の概要

# ■ 計画期間は平成21年度から平成30年度までの10年間 ■

5年ごとに前期、後期の2期とし、前期については、複式学級解消及び小規模化の著しい小学校の再編、 後期については、小規模化の著しい中学校の再編スケジュールとします。

ただし、計画期間にとらわれず、再編の環境が整い次第、計画を実施します。

# □ 常陸大宮市における小・中学校の適正規模 □

# 小学校

#### 6学級~16学級(1学年1~3学級程度)

\*地域の成り立ち(コミュニティ)や地理的条件などの理由で、「1学年1学級の学級編制となる場合は、概ね20人以上 を小学校の標準規模とします。

#### 〈1学級の人数の考え方〉

- ①適正規模の観点から複式学級(2つの学年で16人以下)を避けます。
- ②1学級40人を基本としますが、市民アンケートによる「40人に満たない場合は20~30人」を反映し、1学年1学級の場合は、概ね20人以上を標準規模とします。
- ③現在の校舎の活用と施設規模を踏まえた学級編制を前提とします。

# 中学校

#### 6学級~15学級(1学年2~5学級程度)

\*地理的条件などの理由により適正規模を満たす学級編成が困難で「1学年1学級の学級編制 となる場合は、概ね30人以上 | を中学校の標準規模とします。

#### 〈1学級の人数の考え方〉

- ①クラス替えにより、新しい仲間との出会い、刺激、自己発見、人間関係を学べるよう原則として 1 学年単学級の解消を図ります。
- ②1学級40人を基本としますが、市民アンケートによる「40人に満たない場合は30人」を反映し、1学年1学級の場合は、概ね30人以上を標準規模とします。

### ■ 再編後の学校■

#### 小学校 19校→11校

地	」 域	再編前	再編後の位置	再編予定年度	備考
大		村田小・小場小	村 田 小	平成22年度	
		上野小	上 野 小	現状維持	
	宮	大宮小・世喜小	大 宮 小	平成25年度	
	占	大賀小	大 賀 小	現 状 維 持	将来、児童数減少に応
		玉川小・塩田小	玉 川 小	平成22年度	じた統合の検討が必要
		大場小・大宮西小	大宮西小	平成25年度	
Щ	方	山方小	山 方 小	現状維持	将来、児童数減少に応
		山方南小	山方南小	現 状 維 持	じた統合の検討が必要
美	和	檜沢小・嶐郷小	嶐 郷 小	平成22年度	
緒	Ш	小瀬小・八里小	小瀬 小	平成22年度	
御	前山	伊勢畑小・野口小・長倉小	(仮称)御前山小	平成21年度	

#### 中学校 7校→4校

地	域	再編前	再編後の位置	再編予定年度	備考
大		大宮中・第一中	大 宮 中	平成26年度	
	宮	第二中	第二中	現状維持	将来、生徒数減少に応 じた統合の検討が必要
Щ	方	山方中	山方中	現状維持	将来、生徒数減少に応 じた統合の検討が必要
美和•緒/	川·御前山	美和中・緒川中・御前山中	緒 川 中	平成26年度	

問い合わせ先 教育委員会 学校教育課 学校適正配置推進室 ☎52-1111 (内線335・338)